

令和 5 年度 第 12 回魚道ワークショップ



第 1 開催日：2023 年 7 月 12 日（水）

午前 9 時から午後 4 時

日本大学理工学部船橋校舎テクノプレイス環境水理実験室

テーマ：構造物周辺の危険性と安全対策

第 2 開催日：2023 年 8 月 7 日（月）（雨天の場合 8 月 9 日）

午前 10 時から午後 3 時

多摩川昭和用水堰

テーマ：石組み体験，石組み魚道の見学

開催主催：日本大学理工学部土木工学科環境水理研究室

協賛：RAC（NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会）

一般財団法人 鰻の食文化と鰻資源を守る会

協力：東京都 環境再生医の会

開催趣旨

令和 5 年度は 2 つのテーマに分けて開催することにしました。実験室を通して、河川に見られる河川構造物周辺の流れがどのような危険性があるのか、どのようにすると安全性が高まるのかを紹介します。現場では、河川には砂と礫などが堆積するところが生物にも河川利用においても重要な役割をしています。砂や礫がなく粘土質の岩ではどんな危険性があるのかを紹介し、どのように安全性を戻すことができるのか紹介します。また、川の中で見られる石が組まれた状態をどうすると人が真似して組み立てることができるのかを体験できる機会を設けます。さらに、最近実施した石組みによる魚道を紹介します。

参加方法

第 1 回 環境水理実験室での構造物周辺の危険性と安全対策の参加

1 時間 20 名を上限として、それぞれの時間帯に実験室内で説明し、話し合える機会を設けます。

9 : 00-10:00, 10:00-11:00, 11:00-12:00, 13:00-14:00, 14:00-15:00, 15:00-16:00
の時間帯から選択し、事前に予約をして来場していただきます。

第 2 回 多摩川昭和用水堰下流での石組み体験、石組み魚道の見学

100 名未満を定員とし、皆様からの参加を予約制で承ります。

川に入りますので、濡れても良い服装でお越しください（着替えの用意をお勧めします）。

石組みの体験は 20 組とさせていただきます。1 組は最大 5 名まで

河川内は流れが速い箇所、滑りやすい箇所もありますので、こちらの注意を聞いていただいて行動することになります。

昼食は各自持参願います。そこで発生したゴミは全てお持ち帰りください。

参加申請および問い合わせ先：yasuda.youichi@nihon-u.ac.jp

参加申請の期限は定員になり次第とさせていただきます。

開催責任者

日本大学理工学部土木工学科

環境水理研究室

教授 安田陽一

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

TEL: 03-3259-0409

交通アクセス

第1回 環境水理実験室での構造物周辺の危険性と安全対策の参加
東葉高速鉄道（東西線直通：西船橋駅から15分）

船橋日大前駅下車徒歩1分

日本大学理工学部船橋校舎正門に入り，すぐ左側に見える白い膜構造の建物（テクノプレイス）の中央に位置する環境水理実験室へお入りください。

原則：公共交通機関をご利用ください。

第2回 多摩川昭和用水堰下流での石組み体験，石組み魚道の見学
最寄りの駅：JR 青梅線 拝島駅下車 バスに乗り換えます。

立川バス[立82] 立川駅北口行

拝島駅（1番乗り場）9:05 発 啓明学園 9:15 着 片道180円

徒歩 726m 昭和用水堰横公園広場（昭島市拝島5丁目12）9:24 着

原則：公共交通機関をご利用ください。